

2/12 介護署名 24万筆を提出 紹介議員は70名を突破



2月12日、中央社保協・全日本民医連・全労連は「介護保険制度の抜本改善を求める署名提出集会」参議院会館内で行いました。現地150名（国会議員・秘書・記者含む）オンライン50名（集団視聴含む）、あわせて200名が参加し熱気あふれる集会となりました。

この日までに届けられた介護署名は23万9700筆となり、紹介議員は71名（共産19、立憲40、社民3、れいわ5、国民4 2/17現在）まで飛躍しました。

集会には9名の国会議員が次々に駆け付け、参加者を激励する挨拶を行いました。

介護集会で挨拶した国会議員 ※到着順 ()は選挙区

藤原 規真	衆議院議員	立憲民主党 (愛知 10 区)
眞野 哲	衆議院議員	立憲民主党 (比例・東海)
井坂 信彦	衆議院議員	立憲民主党 (兵庫 1 区)
篠田奈保子	衆議院議員	立憲民主党 (比例・北海道)
倉林 明子	参議院議員	日本共産党 (京都)
伊藤 岳	参議院議員	日本共産党 (埼玉)
船後 靖彦	参議院議員	れいわ新選組 (比例)
大椿ゆうこ	参議院議員	社会民主党 (比例)
川田 龍平	参議院議員	立憲民主党 (比例)

集会では、新婦人、民医連、医労連から、それぞれの立場で介護に携わっての実態報告があり、介護保険制度の改善を求めました。

全日本民医連の林次長が、介護保険制度をめぐる最新情勢についてミニ講演を行い、日本医労連の寺田さんが行動提起を行い、参加者で国会議員への要請行動を行いました。

介護署名 第2次提出集会は5月27日(火)に決定

介護署名の第2次提出集会は5月27日(火)です。署名をさらに積み上げ(50万筆目標)、紹介議員を増やし、介護保険制度大改悪ストップ、通常国会に出されている2つの法案「介護従事者処遇改善法」と「訪問介護緊急支援法」の成立を迫っていきましょう。